@Tokyo



アット東京の
コネクティビティ

日本と世界のビジネスをつなぎ
新たな価値の創出をサポート

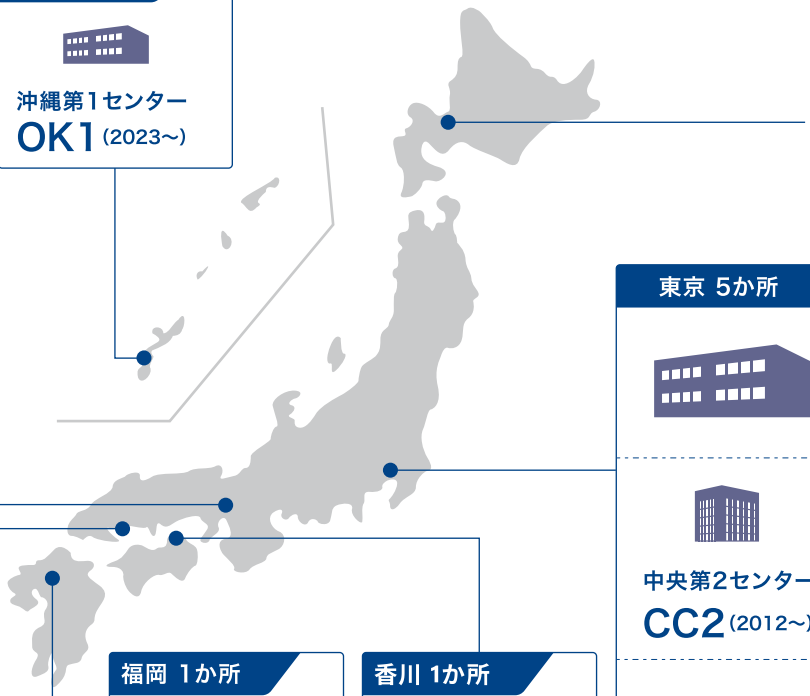
柔軟なコネクティビティでサービス相互接続を実現。
海外、国内問わず多様な事業者との共創を加速させます。



[アット東京のコネクティビティとは]

アット東京のデータセンターでは、日本国内の主要なIX、国内外30以上のキャリア、複数のメガクラウドサービスプロバイダー、金融コミュニティ、130社以上のAS番号保有者などへの接続が可能。ビジネスが加速・融合しあえる環境と高品質なサービスで、お客さまが新たな価値を創出するお手伝いをいたします。

全国に広がるアット東京のデータセンター



大阪 3か所

関西中央センター
KC1 (2020~)

第12センター
DC12 (2020~)

関西第3センター
KDC3 (2022~)

沖縄 1か所

沖縄第1センター
OK1 (2023~)

北海道 1か所

北海道第1センター
HC1 (2023~)

東京 5か所

中央センター
CC1 (2001~)

中央第2センター
CC2 (2012~)

中央第3センター
CC3 (2024年~)

第2センター
DC2 (2002~)

第3センター
DC3 (2008~)

広島 1か所

中国第1センター
CH1 (2023~)

福岡 1か所

九州第1センター
QC1 (2021~)

香川 1か所

四国第1センター
SK1 (2024~)

海外との高いアクセシビリティを実現



アット東京のデータセンターは、海底ケーブル陸揚局（CLS）各所への優れた接続性を確保する場所に位置しています。アメリカ大陸とアジアをつなぐ役目を果たし、お客さまのグローバルな事業展開を支えます。

北茨城CLS	： APCN-2, JUS
阿字ヶ浦CLS	： EAC-C2C, PC-1
丸山CLS	： APG, ASE, AJC, JUS, TPE
千倉CLS	： APCN-2, CHUS, EAC-C2C, FASTER, SJC, Unity/EAC-Pacific, SJC2
南房総CLS	： JGA-N

多様な事業者と接続可能

NSPおよびキャリア

- Arelion
- ARTERIA Networks（GAL）
- Avelacom
- BB Backbone
- BIGLOBE
- BSO NETWORK
- BT
- China Mobile International Limited
- China Telecom
- China Unicom
- Chunghwa Telecom
- Citic Telecom
- Cogent Communications
- Colt Technology Services（KVH）
- Dreamline
- Epsilon Telecommunications
- FLAG
- GTT Communications
- Hurricane Electric
- Internet Initiative Japan（IIJ）
- iTSCOM
- IPTP Networks
- Josada Telecom K.K.
- KDDI
- Lumen
- Megaport
- MOX Networks
- Nexgen Networks
- NTT DOCOMO BUSINESS
- PCCW Global（Console Connect）
- RETN
- RIEDEL Networks
- Singtel
- SoftBank
- SORACOM
- Telstra（Pacnet）
- TOKAI Communications
- Zayo Group

IX

- BBIX
- DE-CIX
- JCIX
- JPIX
- JPNAP
- KINX

クラウド

- Amazon Web Services
- EINS WAVE
- Google Cloud™
- IBM Cloud
- Microsoft Azure
- Oracle Cloud
- Ready Server
- Suzuyo Shinwart
- U-Cloud

（2026年6月現在）

最新情報はこちら

※CC1/CC2内に接続ポイントがある事業者を掲載しています。

[アット東京が選ばれる理由]

Continue

ビジネスを途切れさせないファシリティ&ネットワーク

- 世界最高クラスの堅牢な建物、強固な地盤
- 多重化された電気系統
  〈超高圧の電気を地下ケーブルで直接受電　/UPS（無停電電源装置）/ EG（非常用電源）〉
- 熟練したエンジニアによる24時間365日の運用、監視体制と多重化されたセキュリティ

Connect

ビジネスをつなぐコミュニケーション・ハブ

- グローバルなコミュニケーション・ハブ
- キャリアにとらわれないニュートラルなコネクティビティ
- ビジネスの拡大に対応する圧倒的スケーラビリティ

Co-Create

ビジネスの新しい価値を生み共創を推進するデジタルプラットフォーム

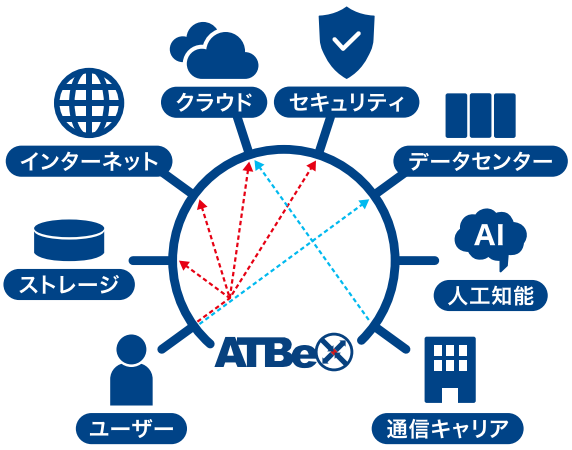
- 企業システム間の相互データ連携を柔軟に
- サービス事業者とサービス利用者の連携を支援するネットワークプラットフォーム「ATBeX」

[主なコネクティビティサービス]

データセンター内相互接続プラットフォーム ATBeX

ATBeX（AT TOKYO Business eXchange / アットベックス）は、当社のデータセンター間および提携データセンター間で複数のお客さまネットワーク間におけるレイヤ2接続を提供するサービスです。
クラウドサービス、通信サービス、IXサービス、IoTサービスなど、各種サービスへの効率的な接続を実現し、データセンター内の相互接続が可能なプラットフォームとして、お客さまのビジネスの拡大をサポートします。

ATBeXの詳細はこちら▶



大容量かつセキュアなネットワーク

- 100Gbps接続対応MPLSネットワーク
- 帯域確保型
- 閉域ネットワーク

帯域の有効利用が可能

- 1つの物理接続で複数の論理接続を実現
- 論理回線ごとに接続先と帯域を設定可能

さまざまな接続ニーズへの対応

- P2P、P2MPなどさまざまな接続に対応
- 「必要なとき」に「必要な帯域」への変更が可能

コロケーションサービス

- サーバー室単位でのスペースをご提供するコロケーションサービス
- ケージで区切った鍵付きのスペースをお客さま専用でお使いいただくケージングコロケーションサービス
- 1ラック単位でご利用いただくことでビジネスの拡張に合わせて、ラック数の変更が可能なハウジング/ラックコロケーションサービス

会社概要

会社名	株式会社アット東京（AT TOKYO Corporation）
会社設立日	2000年6月26日
株主	セコム株式会社 東京電力パワーグリッド株式会社 TISI 株式会社
内容	情報通信システムを一括して集中管理する データセンター事業（届出電気通信事業者）



※Amazon Web Servicesは、米国その他の諸国における、Amazon.com,inc.またはその関連会社の商標です。
※IBMは、International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における商標もしくは登録商標です。
※本文に記載されている会社名および製品名、社名およびロゴは該当する各社の商号、商標または登録商標です。

@Tokyo
株式会社アット東京　https://www.attokyo.co.jp/
東京都江東区豊洲5-6-36 TEL：03-6372-3500
Mail：at-sales@attokyo.co.jp

FSC ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C020887
VEGETABLE OIL INK
printed with CARBON ZERO ENERGY SUSTAINABLE PRINTING ASSOCIATION OF JAPAN
CARBON REDUCTION -1.9 kg-CO2e
カーボンニュートラルな社会の実現を目指し、この印刷物はScope1,2のGHG排出量が実質ゼロで稼働するカーボンゼロエネルギー工場で印刷しています。
SPA-230001-J　CZE-0526001947 (1,000copies)

All rights reserved. Copyright ©AT TOKYO Corporation.